



2011
秋季号

ほっと石川

特集

石川のおいしい食、 いただきます～す

“芸術の秋”は 兼六園周辺文化の森へ



日本列島のほぼ真ん中に位置し、南北に細長い石川県。自然に恵まれ、四季の移り変わりもはっきりとした風土ではぐくまれる食材は、ふるさとを象徴する財産とも言えます。ふるさと石川の誇る「食」の現状をレポートします。

特集
石川のおいしい食、
いただきます〜す 2

“芸術の秋”は
兼六園周辺文化の森へ 10

知事の窓 13

ほほえみ 石川のボランティア
ぶちはっぴー 結の会(津幡町) 13

NEW 輝け石川の星
宮川 拓美さん 14
(小松大谷高校3年)

NEW 里山里海だより
春蘭の里(能登町) 15

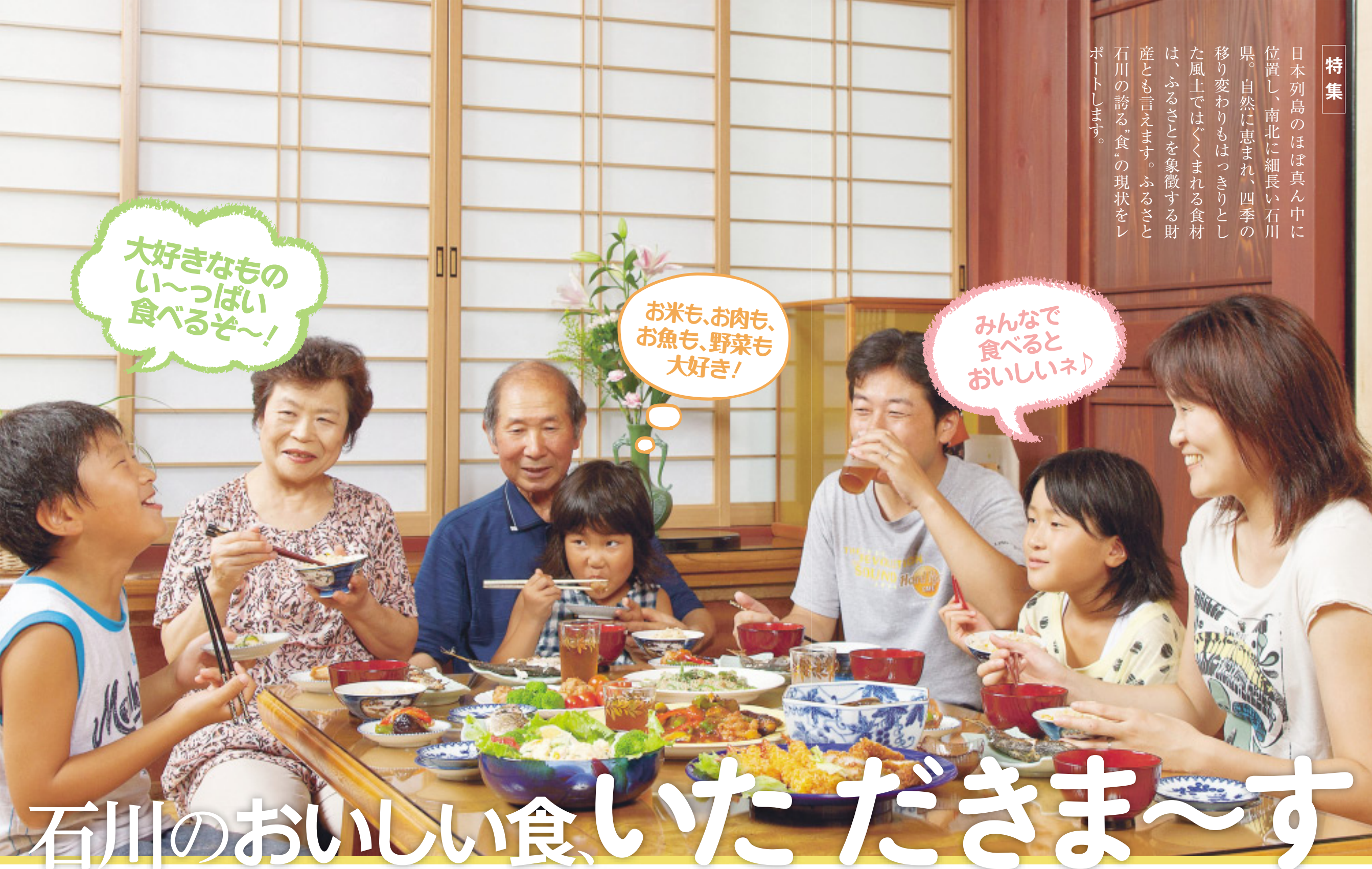
Information 16

表紙について

■シリーズ
いしかわのお楽しみスポット
しろよな
白米千枚田(輪島市)

海岸沿いの急斜面に平均1.6坪の小さな水田が階段状に並び白米千枚田は、能登を代表する景勝地です。大型機械の使用が難しく、農作業のほとんどは手作業で、稲刈りや田植え時には多くのボランティアが参加しています。美しい景観を守り、未来に伝えていくために労力はかかりますが、その分、はざ干してじっくりと乾燥させたお米はおいしいと評判です。今回の特集では、そんな千枚田のお米のように魅力的な県産食材が数多く登場します。さらに、『輝け石川の星』『里山里海だより』といった新シリーズがスタート。読み応え十分な企画がたわわに実った『ほっと石川秋季号』をお楽しみください。

表紙イラスト制作/アマヤギドウジュン(金沢市在住)



大好きなもの
い〜っぱい
食べるぞ〜!

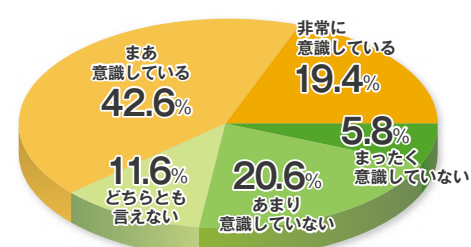
お米も、お肉も、
お魚も、野菜も
大好き!

みんなで
食べると
おいしいネ♪

石川のおいしい食、いただきます〜す

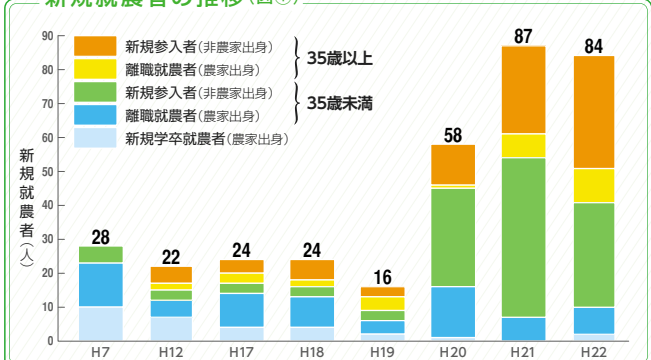
■石川県産の購買意識について(図②)

農産物を購入する際には石川県産について「非常に意識している」と回答した人が19.4%、「まあ意識している」と回答した人が42.6%と両者を合計した62.0%の人が意識していると考えられます。



出典/平成18年「いしかわの食と農業・農村に関する県民意識調査」

■新規就農者の推移(図①)



出典/県農業政策課「石川県農業青少年等動向調査」

と、農産物を購入する際に「石川県産」を意識する方が60%以上いるなど、ふるさとの農林水産業の未来には、明るい兆しも見えています。

もちろん、そんな環境の中にあっても、熱意を持って農業や漁業などに奮闘している人は少なくなく、最近では農家以外からの新規就農者が増えています(左図①参照)。加えて、県内消費者にとっても県産食材への注目度は高く、県が実施した意識調査(左図②参照)による

他県にない豊かな食を誇る石川県ですが、その生産を支える農林水産業は厳しい現状に直面しているのも事実です。例えば、平成12年は12万6821人だった県内の農家人口は、10年後の22年には6万8648人と5万8千人以上減少し、従事者のうち65歳以上が34.0%を占めるなど、担い手の不足と高齢化が年々進行しています。

増える新規の就農者
厳しい中にも明るい兆し

ルビーロマンを首都圏へ
知事がトップセールス

8月19日から、ルビーロマンの首都圏への本格出荷が始まりました。8月30日には、谷本知事が東京都中央卸売市場大田市場でトップセールスを行い、仲卸業者らにルビーロマンの魅力をPRしました。



「手はかりですが、その分、赤い大きな実がなるととってもうれいんですよ」と笑う竹森さん。だれもが驚くおいしいルビーロマン作りに向けて挑戦は続きます。

手さぐりの栽培
まだまだおいしいと追求中



石川の多彩な食材
「食卓に届けたい」

全国に自慢できる石川の味覚は、豊かな自然環境とともに、品質の向上を目指して懸命に汗を流す生産者の努力があつてこそ生まれるものです。作り手の皆さんに県産食材の魅力を聞きました。



味・大きさ・色と
3拍子そろったブドウ

ルビーロマンは3年前に出荷が始まったばかりのブドウの新品種で、ルビーのような美しい赤色と巨峰の倍はある大きな粒が特徴です。味も申し分なく、一粒ほおばれば、甘い果汁が口いっぱいにあふれ出します。

「二粒20グラム以上、糖度18度以上、果皮の色つきなど、厳しい出荷基準をクリアして初めてルビーロマンとして認められます。味・大きさ・色の美しさと3拍子そろったブドウです。」

「ゆくゆくは宮崎県産マンゴーや静岡県産マスクメロンのような高級フルーツとしての地位を築きたい」と竹森さんは意気込み、研究会では認知度の向上や販路の拡大などに取り組んでいます。

トップブランドに負けない
きめ細かな肉質が自慢



「ほどよくサシ(霜降り)の入ったきめ細かな肉質は、全国どこ

有名ブランドにも負けません」。志賀町の肥育農家・板倉久さんが品質に絶対の自信を見せるのが、能登半島で育った能登牛です。能登牛は、牛肉のおいしさの指標であるオレイン酸含有割合が高く、和牛のオリンピックと言われる「第9回全国和牛能力共進会」で特別賞を受賞するなど、全国的にもそのおいしさは認められています。

30カ月、かたときも
気が抜けない

板倉さんによると、能登牛の生産でもっとも気を使うのは、飼料の管理だそうです。生まれてから出荷するまでの30カ月の間すべてが、おいしい肉牛を育てるための勝負の期間。飼料の量や種類を管理し、栄養が偏らないように常に牛の健康に注意を払います。

「肥育の良しあしは肉質にはつきりと表れるので、牛から学ぶことは多いですね」。板倉さんはこう話し、全国的なブランド牛の産地を目指して、品質の向上に力を注いでいます。



能登牛の出荷頭数 倍増へ

能登牛の年間出荷頭数は565頭(平成22年実績)。そのほとんどが県内で消費されるため、全国各地へ売り込むためには、他県の有名ブランド牛並みにまで増産する必要があります。そのため、JA全農いしかわと肉用牛農家、酪農家では、26年度までに1千頭に増産する計画を立てています。今年5月からは、県がJA全農いしかわに貸し出している内浦放牧場で新たに肉用牛の肥育がスタート。県も子牛の仕入れや牛舎の整備などに助成するなど、支援策を強化しています。

▼牛のことを気にかけてながら、きめ細かな飼料の管理に努めています

特色ある食材
お米
石川県



県外からも
評判のこだわり米

白山のきれいな雪解け水が潤す加賀平野や朝晩の気温差の大きい能登の山あいなど、県内には米作りに適した条件がそろった地域が数多くあります。おいしい米づくりに情熱を傾ける人も多く、能美市のたけもと農場の竹本敏晴さんもその一人。30年ほど前から農薬や化学肥料にならなく、頼らない栽培に取り組んでいます。

「うまい米を作るには、まず土作りが基本です。田の土を深く掘り起こし、稲の根が広がりやすくしたり、ミネラル分をまいたりするなど、品質がよくなる

ように工夫しています」。

こう話す竹本さんのこだわりが詰まった米は県外からも評判です。首都圏の飲食店や流通業者と県内の生産者を結ぶため、毎年、県が東京で開く「県産食材求評懇談会（詳細は下記トピックス）」をきっかけに、世界的なグルメ誌「ミシュランガイド」に掲載される東京・銀座の和食店からも注文が来ています。

より多くの
売り込みに
も知恵

竹本さんは、有機栽培など特色ある米作りに取り組む農家で結成する「石川こだわり米生産者協議会」の会長も務め、県産米の普及や品質向上にも力を入れています。「おいしくて、安全は当たり前です。これからは



▶長男で後継者の彰吾さん(左)と自慢の稲の生育状況を確認する竹本さん

トピックス
県産食材求評懇談会

竹本さんが東京・銀座の和食店から注文を受けるきっかけになったのが、県産食材求評懇談会です。これは、県内の生産者が自ら首都圏の飲食業者や食品・流通業者などに積極的に売り込むものであり、東京の有名ホテルやレストランを会場に、年に2回開催。今年8月に開催した同懇談会では、約400件の商談が行われるなど、県産食材の魅力を発信する絶好の機会となっています。



特色ある食材
トマト
石川県



甘みと酸味の
バランスが
絶妙

小松市は、年間1千500トンを出荷する北陸一のトマト産地と

して知られています。同市産のトマトは甘みと酸味のバランスがよく、JA小松市春トマト部会長の松内一洋さんは、「だれにでも自信を持って薦められます」と胸を張ります。

オカラの有機肥料で
おいしさに磨き

おいしさの秘密は、「それぞれの農家が真剣に考えて栽培していること」と松内さん。トマトは病気にかかりやすく、水や湿度などの管理が非常に難しいので、松内さんはオカラの有機肥料を使うなど、さらにおいしいトマト作りに余念がありません。

最近では、大都市の消費者が好むさっぱりとした味わいを追求するなど、消費

特色ある食材
**能登
大納言小豆**
石川県



奥能登の風土が
大納言小豆の
最高級品

最高級品とされる丹波産の大納言小豆に引けを取らないと、県内外の和菓子店から評判なのが、穴水町以北で栽培する能登大納言小豆です。収穫の手間や生産者の高齢化などから十分な収穫量を確保できま



安定した収穫量の
確保が課題

珠洲市で能登大納言小豆を生産する三味義春さんは、「ほどよく珪藻土が混じった水はけのいい土と、日本海から届く潮



風が甘みを引き立てます」と、おいしい小豆ができる理由を教えてくださいました。半面、能登大納言小豆は天候に左右されやすく、「毎年、安定した収穫量を確保できるよう、試行錯誤を重ねています」と三味さん。奥能登の3JAでつくる能登大納言産地協議会や県でも、新商品開発や販路拡大を進めています。

▶芽吹いたばかりの能登大納言小豆の畑でインタビューに答える三味さん



▶丹精して育てたトマトを収穫する松内さん

するなどの消費

費者ニーズにマッチした生産にも積極的

CASE.1

米粉

消費拡大へ 応援団を結成

パンや麺、お菓子などいろいろな用途で利用が進む米粉。ただ食べるのではない新たなお米の消費の道として、注目を集めています。小麦粉と比べて油を吸いにくくヘルシーで、から揚げや天ぷらの衣に使うと、サクッと揚がっておいしいのも魅力。また、80%以上を輸入に頼る小麦粉の代わりとして利用でき、食料自給率アップにもつながります。

県では、今年6月に県内の消費者団体を対象に「いしかわ米粉応援団」を募集し、7月からは米粉に関する知識や調理方法を広めてもらうため、応募のあった8団体に研修会を実施しています。

▼いしかわ米粉応援団の研修会では、講師の石野典子さんが米粉を使ったレシピを数多く紹介



“地産地消”で知る 県産食材の魅力

県内農林水産業の活性化には、私たち県民が県産食材の素晴らしさを知ることがとても大切です。そのキーワードとなるのが“地産地消”で、県では多彩な取り組みを進めています。

※地産地消…地域でとれた食材を地域内で消費すること。おいしい新鮮なものを安心して味わえます。産地が近いので、船舶やトラックなどの輸送で排出される二酸化炭素量を抑えられ、環境にやさしい点も魅力です。



▲パン、ケーキ、お菓子、グラタンなど、いろいろな料理に使えます

地産地消で深まる地域との絆 山島保育園 (白山市)

県内では行政や生産者だけでなく、学校や企業、地域などで地産地消の推進に力を入れています。白山市の山島保育園もそのひとつ。園の特色ある活動を紹介し



毎日のお買い物で 食べる意欲が向上

山島保育園では、クラスで地元産コシヒカリのご飯を炊いたり、近くの農園で野菜を収穫したりするなど、園児がふるさとの食材に触れる機会が数多くあります。中でも特徴的なのが、地元農家が運営する直売所へのお買い物です。毎朝、園の向かいにある直売所に園児が出かけ、野菜を購入し、その日の給食に使っています。園長の山村由紀子先生は、「日常的に園の活動で旬の食材を扱うことで、食材はもろろん、生産者や調理する人への感謝の気持ちも強くなり、子どもたちの食べる意欲が高まっているように感じます」と話します。

また、新春のもちつき大会や地元秋祭りや振舞う郷土食の笹寿司作りなど、地元産の食材を使った行事も数多く実施。これらの行事には、もち米農家や地元の高齢者などが講師として参加し、園児に地域文化を伝えるきっかけとなっているそうです。

「園の職員や子ども同士はもちろん、幅広い世代の方とのつながりも広がっています」と山村先生。地産地消を通して、園と地域との結び付きは強まっています。

CASE.2

奥能登 直行便

県では、穴水町以北の2市2町やJAなどと連携し、平成21年から奥能登の魅力ある食材を集め、金沢市中央卸売市場に毎日出荷する取り組みを行っています。地元の直売所などでしか扱っていなかった珍しい食材を楽しめると、好評です。



▲収穫した翌日には奥能登の食材が店頭と並びます

CASE.3

石川 おさかな 給食

県と県漁業協同組合では今年、小中学校の給食に県産魚を使う「石川おさかな給食」のモデル事業をスタートしました。これまでに、志賀町はシラス、珠洲市ではスルメイカなどを取り入れたメニューを作り、給食で味わってもらおうと、漁業関係者が講師を務め、地元魚について児童・生徒に紹介しています。



▲子どもたちの食育にもつながっています(写真は珠洲市立西部小学校での出前講座)

MESSAGE

七尾市出身でパティシエとして活躍している辻口博啓さんは、米粉の普及を目的に国が取り組む「米粉倶楽部」の部長を務めています。

米粉の魅力をもっと知って欲しい

米粉は、もちもち感とすっきりとした後味が魅力です。それに米文化は私たちが長年、親しんできたもの。腸の長い日本人の身体的な特徴にもぴたりと、消化吸収がよく、胃もたれしにくいというメリットもあります。加えて、米の消費が増えることで水田が維持され、石川県が誇る里山の保全にもつながっていきます。

私も、石川県主催の「いしかわの米粉食品コンテスト」で特別審査員を務めるなど、米粉倶楽部部長として米粉の魅力を全国で発信していきます。皆さんもぜひ、ふるさとで育ったおいしい県産米で作られた米粉を味わってください。

※いしかわの米粉…県内の食品加工事業者が参加する米粉を使った新商品のコンテストで、10月15日に県産業展示館(金沢市)で開く「石川の農林漁業まつり」で辻口さんを招き、最優秀賞などを決定します。



パティシエ・米粉倶楽部部長
辻口博啓さん
ひろのぶ

県立伝統産業工芸館

企画展「ボタン!ぼたん!Buttons!展」

TEL 076(262)2020

金沢市兼六町1-1 ◎開館時間/午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで) ◎入館料/大人(18歳以上)250円、大人(65歳以上)200円、小人(6歳~17歳)100円

10/1
[土]
~31
[日]
まで

県立能楽堂

趣ある舞台で能楽鑑賞

10月の定例能は2日(日)に開催

TEL 076(264)2598

金沢市石引4-18-13 ◎開館時間/午前9:00~午後10:00(見学は午後5:00まで) ◎休館日/月曜、祝日、年末年始 ※公演等のない日は無料で見学できます

藩老本多蔵品館

特別展「徳川の世と本多政重の奔走」

コレクション展示「江戸風俗美人画」

TEL 076(261)0500

金沢市出羽町3-1 ◎開館時間/午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで) ◎入館料/一般500円、中・高・大学生350円、小学生250円

11/30
[水]
まで

10/31
[日]
まで

メルマガ石川

入館割引
クーポンも
あるよ!

県立美術館や歴史博物館などの
県関連施設のお得な情報や、週末の
観光イベント情報などをあなたの
携帯へ毎週金曜日に配信します!!

◎登録はこちらから
ishikawa-mmag.com/

右記QRコードで
簡単アクセス!



問い合わせ
県広報聴室
TEL 076(225)1362



ミュージアムウィーク

10/1[土]~9[日]まで開催!

※12ページにもイベント情報を掲載

○オープンカフェ

期間中の週末(1日・2日・8日・9日)には、本多の森公園がオープンカフェに変わります。緑の中で心地よいカフェタイムをお過ごしください。



○せせらぎ公演

特設会場を設置し、県内の民俗芸能を上演!

- 1日(土)/柏野じよんがら踊り、おかえり獅子(以上白山市)、羽咋の祇園獅子(羽咋市)
- 2日(日)/白峰かんこ踊り(白山市)、御神事太鼓(輪島市)、珠洲ちょんがり節(珠洲市)



県立歴史博物館

秋季特別展「染の華 織の心 — 加賀・能登の技とデザイン —」

TEL 076(262)3236

金沢市出羽町3-1 ◎開館時間/午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで) ◎特別入館料/一般650円、大学生500円、高校生以下無料

11/3
[木]
まで

県立美術館

企画展

「全国初 中部から沖縄までの工芸美の競演 — 地域文化が育んだ美術館・博物館の名品展 —」

TEL 076(231)7580

金沢市出羽町2-1 ◎開館時間/午前9:30~午後6:00(入館は午後5:30まで) ◎企画展観覧料/一般1000円、大学生600円、小中高生300円 ※毎月第1月曜はコレクション展示無料の日



重文 染付鷺文三脚付皿 (佐賀県立九州陶磁文化館蔵)

石川四高記念文化交流館

石川近代文学館企画展
「怖いこわ〜い話展
— 三文豪から現代作家まで —」

TEL 076(262)5464

金沢市広坂2-2-5 ◎開館時間/午前9:00~午後5:00(入室は午後4:30まで) ◎入館料/一般350円、大学生280円、高校生以下無料



石川県政記念 しいのき迎賓館

TEL 076(261)1111

金沢市広坂2-1-1 ◎開館時間/午前9:00~午後10:00

文化の森の
総合案内は
こちらまで

お得なチケット情報

問い合わせ 県文化振興課 TEL 076(225)1371

※各利用可能施設としいのき迎賓館でお求めになれます。



兼六園周辺文化施設
鑑賞パスポート 料金:600円
(7日間有効)

5施設(常設展)に何度でも入館できます

県立美術館、県立歴史博物館、藩老本多蔵品館、石川四高記念文化交流館、県立伝統産業工芸館



「兼六園+1」利用券 料金:500円
(2日間有効)

兼六園と、いずれか1施設(常設展)に入場できます

県立美術館、県立歴史博物館、藩老本多蔵品館、石川四高記念文化交流館、県立伝統産業工芸館、金沢城公園菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓

3館無料の日 10/3日

10月3日は、毎月第1月曜がコレクション展無料となる県立美術館に加え、県立歴史博物館と石川四高記念文化交流館(近代文学館)の常設展も無料でご覧いただけます。

文化の森スタンプラリー

文化の森にある12の展示施設のうち、県立美術館、県立歴史博物館、藩老本多蔵品館、県立伝統産業工芸館、石川四高記念文化交流館(近代文学館)のいずれかを含む3館の入館スタンプを集めると、もれなく文化の森オリジナル「絵はがきブック(写真)」をプレゼント。ぜひ、ご参加ください。



参加方法

文化の森各施設で配布する台紙に、各館入館時にスタンプを押してもらい、石川四高記念文化交流館もしくは県立歴史博物館でプレゼントと交換してください。

10/1[土] ▶ 31[日]

兼六園周辺文化の森へ 「芸術の秋」は

美術館や歴史博物館など、多くの文化施設が集まる「兼六園周辺文化の森」。この秋、魅力的な企画展とイベントを数多く開催しています。ご家族やお友達、カップルで「芸術の秋」を堪能してください。

10/1(土) 9(日)

芸能も! 音楽も! 体験も!

ミュージアムウィークは 楽しみ方いろいろ

ミュージアム ミニ・コンサート

- 3日(月) 二重奏 バイオリン、チェロ
県立美術館
 - 6日(木) 二重奏 バイオリン、チェロ
県立伝統産業工芸館
 - 7日(金) オーケストラ・アンサンブル金沢による弦楽四重奏
①県立美術館、②石川四高記念文化交流館
 - 9日(日) 二重奏 バイオリン、ピアノ
石川四高記念文化交流館
- 料金 無料

※各日も①午前11:30～、②午後1:30～の2回公演



体験コーナー

- 8日(土) 九谷焼絵付け体験
県立美術館広坂別館 費用/材料費
- 毎日 甲冑、旅人の衣装の試着など
県立歴史博物館 費用/無料(要入館料)
- 毎日 水引細工(ぼち袋作り)、まゆ玉細工
県立伝統産業工芸館 費用/材料費(要入館料)



伝統芸能鑑賞会

- 場所 石川県立美術館ホール
- 8日(土) 午後1:30～
春の海公演(邦楽〈箏、尺八〉、日本舞踊)
- 9日(日) 午後1:30～
越後獅子公演(邦楽〈箏、三味線〉、日本舞踊)
- 料金 各1000円

※チケットは県立音楽堂チケットボックス、香林坊大和、ローソンで販売



しいのきコンサート

- 場所 石川県政記念しいのき迎賓館
- 2日(日) 正午～
オルゴール、ストリートオルガンの演奏
- 料金 無料

問い合わせ 県文化振興課 TEL 076 (225) 1371
兼六園周辺文化の森ホームページ www.pref.ishikawa.jp/muse/bunkanomori/



ルビーロマンに熱い視線 農業も「ニッチトップ」戦略で

「ことを痛感しました。」

石川県が10年を超える歳月をかけて育てた高級ブドウ「ルビーロマン」が今年、東京に本格デビューしました。そのトップセールスに行った青果物の取扱量日本一を誇る大田市場では、卸売業者から「粒の大きさ、色合い、ジューシーな甘さのどれをとっても申し分ない」「こんなブドウを待っていた。もっとたくさん出荷してほしい」とのお褒めの言葉を次々といただきました。決してリップサービスではなく、この日のセリ値の平均は一房8千円。最高額の10万円で競り落としたデパートの担当者も「この値段ですぐに売れますよ」と太鼓判を押していました。

ブドウと言えば山梨県や岡山県のマスカットが全国ブランドですが、ルビーロマンはそれらのさらなる上を行く「高値の花です。同行された県内農家の皆さんと喜びを分かち合うとともに、農業も「作ったものを売る」から「売れるものを作る」ことがいかに大切かという

同時に、生産量や知名度では先行する産地に勝てなくても、全国に通用する農業の姿が見えた気がしました。例えば、モノづくり企業では、市場規模は小さくても、その分野で圧倒的なシェアを誇る「ニッチトップ」企業があります。農業でも消費者ニーズを敏感にキャッチすることに加えて、ターゲットを徹底的に絞り込み、そこへ品質にこだわり、安全性に優れた農産物を提供することだと思っています。

購買層は国内だけとは限りません。今や情報は国境を越えて瞬時に行き交います。今年7月、ルビーロマンの初値で一房50万円がついたニュースを、アメリカの経済新聞「ウォール・ストリート・ジャーナル(電子版)」が報じていました。そして、活力と夢のある農業をつくるための応援団となるのが、まず地元で「おいしい!」と声をあげてくれる県民の皆さんです。私もその一人として、これからの味覚の秋に臨みます。

smile 石川のボランティア

ほほえみ

ぶちはっぴー
結の会
ゆい
(津幡町)

町の施設に出店 高齢者・障害者の 生きがいに

温かい助け合いの輪を

高齢者も障害者もその人らしく暮らせる社会づくりを目指す「ぶちはっぴー結の会」は、町の高齢者福祉施設「ウェルピア倉見」が毎月開く「ゆざや市」で、コーヒーやそうめん、めった汁を販売しています。また、料理教室や手芸教室を開いたり、独り暮らしの高齢者を招いて食事を企画したりするなど、多彩な活動に取り組んでいます。

会員は37人で、健常者や障害のある方、グループホームで暮らす方など、さまざまな立場の方が参加しています。ゴミ出しや病院への付き添いといったちょっとした困りごとをサポートすることもあり、会長の兼氏浩子さんは「一人一人の力は小さくても、昔のご近所



そうめんのつゆに町内のわき水を使うなど、こだわりの商品が人気です

付き合いのような温かな助け合いの輪を広げることが目標です」と話します。

会員にとっても活動は励みとなっていて、子どもが小さかったこともあって、以前は家の中にこもりがちでした。こう話す兼氏さんは、結の会に参加したことで交流が広がり、幼稚園に通うお子さんは今では結の会のアイドルだとか。温かなふれあいの輪はこれからも広がっていきそうです。



元板前の会員が講師を務め、会員同士の交流を深める料理教室を開くことも

●問い合わせ
ぶちはっぴー 結の会
会長 兼氏 浩子
TEL 076(288)7952
(事務局/津幡町地域包括支援センター)

農家民宿で昭和初期の山里の暮らしを体験

春蘭の里 【農家民宿のこだわり】

1. 宿泊客は1日1組だけ
2. 料理は地元の山の幸、器には輪島塗
3. すべての農家民宿に囲炉裏

黒瓦と白壁の家屋が立ち並ぶ「春蘭の里」は、能登有料道路穴水ICから車で約20分の山あいにあります。昭和初期にタイムスリップしたようなどこか懐かしい風景が広がるこの集落には、農家民宿が30軒あり、農作業やまき割りなど、さまざまな農村の暮らしを体験できます。今はキノコのベストシーズンで、アケビやヤマブドウなど秋の味覚も楽しみのひとつ。もちろん、宿泊客がキノコ狩りを体験することもできます。夜はちょうちん



▲ 囲炉裏を囲みながらのご主人との会話も春蘭の里の魅力

里山里海だより

SATOYAMA SATOUMI

春蘭の里 (能登町)

を手に集落内を歩く企画が大人気で、里山の魅力を存分に感じられます。

昨年は修学旅行生など年間約3千人が訪れたそう

で、農家民宿の取り組みを始める14年前は限界集落とまで言われたこの地域に、世代を越えた交流がどんどん広がっています。



春蘭の里事務局
能登町字宮地
TEL 0768 (76) 0021
ホームページ shunran.info

里山からのメッセージ 若者の交流を活発化したい

せんけいぶん 倉恵芬さん、 わんみんほう 汪銘皓さん、 木村真也さん・圭吾さん (写真左から)

「台湾から移住して来ました。やさしい人ばかりで、お米や味噌など食べ物もおいしいです。今は情報やほしい商品もインターネットで簡単に手に入りますから、都会よりも、便利な暮らしを送っていますよ。」(倉さん、汪さん)

「昨年の秋祭りでは東京の学生たちも集まってキリコを担ぎました。実は、担ぎ手が減って

いたこともあって、キリコを出すのは20年ぶりでした。もっと若い人たちの交流を活発化したいですね。」(木村真也さん・圭吾さん)



輝け石川の星

FILE.01

柔道界のホープ 五輪の期待はすはる 目指すは金メダル

小松大谷高校3年
宮川 拓美さん
みやかわ たくみ

Profile
白山市出身。姉2人の影響で、小学2年生で鶴来坂田道場に入門し柔道を始める。小学生のころから日本一を目指し、練習に励んだ。2008年に全国中学校総合体育大会で優勝。チューリングゲン(ドイツ)国際柔道大会(09年)、クリスマスカップ・フランスジュニア大会(11年)で優勝するなど国際大会で活躍。



シリーズ「輝け石川の星」では、スポーツや文化、芸術など多方面で活躍する石川ゆかりの若者にスポットを当てます。今回は、小松大谷高校(小松市)3年の柔道選手・宮川拓美さんを紹介します。

フランス・韓国の国際大会で優勝

白山市で生まれ育った宮川さんは、女子52キロ級の次代のエースとして注目を集める逸材で、各国の19歳以下の強化選手が集まる今年5月のフランスジュニア国際大会、6月の韓国ジュニア国際大会と、2大会連続で優勝を飾っています。

「身長の高い選手の多いヨーロッパやパワーで押してくるアジアの柔道に、以前はやりにくさを感じていましたが、だんだんと慣れ、今はもう苦手意識はありません。」宮川さんはこう話し、国際舞台の経験を重ねる中で自信を深めているようです。

練習量は日本一

宮川さんの一番の武器は、日ごろの練習で培ったスタミナです。同校柔道部の太田弘人監督も「本当にけいこの虫で、練習量は日本一だと思います」と太鼓判を押すほどで、朝早くか



今年5月、フランスジュニア国際大会優勝を谷本正憲知事に報告する宮川さん

ら夕方まで、柔道場で汗を流すことも珍しくありません。ジュニアの大会で抜群の成績を取める宮川さんですが、まだまだ自分の柔道に満足していません。「高校入学後、年齢制限のないシニアの大会にも参加しています。トップ選手とは力やうまさ、スピードなどで差があり、あらゆる面をレベルアップしていきたいと思っています」と話す宮川さん。目指すは、5年後にブラジル・リオデジャネイロで開かれるオリンピックです。最高のひのき舞台で、キラッと輝く金メダルを手にする日を思い描き、石川の星・宮川さんの挑戦は続きます。

紅葉はこれからが見ごろ 白山スーパー林道



白山市尾添^{おぞう}と岐阜県白川村を結ぶ総延長33.3キロの白山スーパー林道は、白山の眺望や大小の滝が流れ落ちる溪谷美など、見どころ盛りだくさん。特に、これからの季節は、赤、橙、黄色に染まる紅葉が見ごろを迎えます。この秋は、紅葉に染まる白山スーパー林道にお出かけください。

紅葉ベストスポット

- 三方岩駐車場 (標高1450m) 10月上旬～
- 白山展望台 (標高1350m) 10月中旬～
- ふくべの大滝 (標高900m) 10月下旬～

温泉に泊まって!!
片道無料
キャンペーン

11/10(木)まで

加賀4温泉(粟津・片山津・山中・山代)や辰口温泉、白山温泉郷、金沢温泉郷の協賛宿泊施設に宿泊した方を対象に、白山スーパー林道の片道料金(普通車3150円)が無料になるキャンペーンを実施しています。

※紅葉情報やキャンペーンの詳細は、白山スーパー林道ホームページをご確認ください。

白山展望台からの眺望

●問い合わせ 白山林道石川管理事務所 TEL076(256)7341 景観光推進課 TEL076(225)1542 白山スーパー林道ホームページ www.hakusan-rindo.jp

「温泉旅行」へは半年に1回は行く。
「温泉」へは週に10回は行く。

北陸唯一※1の「天然温泉」掛け流しの大浴場と露天風呂。※2

キッチンに立つ時間が減った。
2人で居る時間が増えた。

北陸唯一※1。朝昼晩、メニューを選べるお食事をご予約不要で毎日ご用意。※3

▲お食事一例(一般棟)

「いざという時」の安心があるから、「いま」を楽しめる。

北陸唯一※1、24時間体制での終身介護を実施。※4

前略 石川県知事
県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください

住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)
石川県広報広聴室『前略 石川県知事』あて
TEL 076 (225) 1362 FAX 076 (225) 1363

人生を、満開に。

リオリティ・シニアマンション
スプリングライフ金沢
三谷商事グループの介護付有料老人ホーム

ゆりりの「一般居室」と安心の「介護居室」
北陸唯一※1の24時間介護・看護体制。※4
終身介護をお約束。※5
介護居室への住み替え費用も不要。
経験豊富なスタッフ&充実した共用施設。

資料請求・ご見学・体験入居のお問い合わせは
0120-132-871
スプリングライフ金沢 検索 パンフレットをお送りします▶

事業主体/スプリングライフ金沢 株式会社
※当社は三谷商事(株)の100%出資による会社です。

石川県金沢市粟崎町4丁目80番地2
Tel.076-238-8000 Fax.076-237-2323 <http://springlife.jp/>
(社)全国有料老人ホーム協会 正会員 石川県指定介護保険特定施設(一般型特定施設) 石川県指定第1770100012

※1 介護ビジョン編集部による地域別調査レポート(H22年6月)に基づき、北陸とは石川県・富山県・福井県の3県を指します。※2 天然温泉:〔泉質〕ナトリウム、カルシウム塩化物強塩泉〔効能〕神経痛、関節痛、冷え性、慢性婦人病等 当ホームの天然温泉は、泉温が高いので井戸水を加水しています。※3 写真は実際のお料理の一例です。※4 夜間時(17:30～翌8:30)は看護職員1名・介護職員2名(最少人員各1名ずつ)の配置となります。※5 入居者の行動が、他の入居者又は、従業員の生命に危害を及ぼし、又は、その危害の切迫した恐れが及び、かつホームにおける通常の介護方法及び後述ではこれを防止することができないときは、契約解除となる場合がございます。

ふるさと納税
「ふるさと石川」の魅力アップに活用します。県外在住のご協力者を紹介してください。

●問い合わせ
石川県県民交流課 TEL 076 (225) 1361
www.pref.shikawa.lg.jp/kenmin/furusatonouzei/